

- ++++
◇ 平成27（2015）年度共同主催国際会議の募集について（ご案内）
◇ 日本学術会議公開シンポジウム「日本の復興・再生に向けた産学官連携の新しい
ありかた」の開催について（ご案内）
++++

■ 平成27（2015）年度共同主催国際会議の募集について（ご案内）

日本学術会議では昭和28年度以降、国内の学術研究団体が国内で開催する国際会議のうち、「学問的意義が高く」、「科学的諸問題の解決を促進する」等、特に重要と認められる国際会議について、共同主催を行うことにより、学術研究団体への支援・協力を行っています。

この度、日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規の一部を改正しました。この改正により、申請要件の緩和や、申請書類の簡略化を行いました。さらに、一部の会議については、決定を翌年度末まで保留し、準備に充てただく時間を設けることにしました。

この改正によって、これまで限られた国際会議しか共同主催として申請し難かった状況を見直し、より広い範囲の国際会議に申請していただけるような仕組みとしました。

これを機に、ぜひ共同主催国際会議について御検討いただきますようお願い致します。

※平成27（2015）年度に開催される国際会議を対象に、平成24年10月1日（月）～11月30日（金）まで共同主催の募集を行います。

※詳細についてはこちらをご覧ください。

<http://www.scj.go.jp/ja/int/kaisai/entry.html>

※本件問い合わせ先：

日本学術会議事務局 参事官（国際業務担当）付国際会議担当

（TEL：03-3403-5731 FAX：03-3403-1755 Mail：i254@scj.go.jp）

■ 日本学術会議公開シンポジウム「日本の復興・再生に向けた産学官連携の新しいありかた」の開催について（ご案内）

■日時：平成24年11月26日（月）13時00分～17時00分

■会場：日本学術会議 講堂

■趣旨

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、世界のサプライチェーンにおける日本産業の位置づけを強く印象づけたものの、復興・再生に向けて日本の総力を挙げた取り組みの必要性を明らかにしている。おりしも、日本学術会議・総合工学委員会・未来社会と応用物理分科会は、第21期の活動として「学術と産業を結ぶ基盤研究および人材育成の強化—応用物理からの提言—」を取りまとめた（2011年8月18日）。

そこで、提言にとりまとめた考え方を紹介するとともに、アカデミア、産業界が、科学技術政策の推進サイドと一体となって今後の産学官連携のあり方を忌憚なく議論する場として、シンポジウムを開催する。

■プログラム 【敬称略】

座長 財満鎮明

（日本学術会議会員連携会員、名古屋大学大学院工学研究科教授）

13：20 開会挨拶 大西 隆

（日本学術会議会長、東京大学大学院工学系研究科教授）

小長井 誠

（日本学術会議会員、東京工業大学大学院理工学系研究科教授）

13：10 講演

【講演1】「学術と産業を結ぶ基盤研究および人材育成の強化—応用物理からの提言—」について

荒川 泰彦（日本学術会議会員、東京大学生産技術研究所教授）

- 【講演2】産業構造の変革に向けた新しい産学官連携のあり方
中村 道治（科学技術振興機構 理事長）
【講演3】中小・ベンチャー企業の期待する今後の産学官連携
吉川 誠一（株式会社QDレーザ会長）
【講演4】第4期科学技術基本計画における産学官連携の位置づけ
奥村 直樹（内閣府総合科学技術会議議員）

15:10-15:30 休憩

15:30 パネル討論

【討論主題】「イノベーションを支える産学官連携の課題」

司会： 渡辺 美代子（日本学術会議会員、株式会社東芝 参事）

パネラー：大野 英男（日本学術会議連携会員、東北大学電気通信研究所教授）

進藤秀夫（産業技術総合研究所企画本部副本部長）

米倉 実（筑波大学副学長）

渡辺久恒（日本学術会議連携会員、株式会社EUVL基盤開発センター
代表取締役社長）

17:00 閉会挨拶 一村信吾（日本学術会議会員連携会員、産業技術総合研究所副理事長）

■共催

応用物理学会、内閣府総合科学技術会議、産業競争力懇談会（COCN）

■参加費：無料

■申込

Web（申込フォーム）によりお申込み下さい。

URL：<http://unit.aist.go.jp/raipl/sympo20121126.html>

■申込、参加に関する問い合わせ先

独立行政法人産業技術総合研究所 一村信吾 s.ichimura@aist.go.jp

名古屋大学 財満鎮明 zaima@alice.xtal.nagoya-u.ac.jp

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34